

## 令和2年第6回（8月）瀬戸内市議会定例会

### 教育委員会行政報告

市長の行政報告に引き続き、教育委員会から行政報告をいたします。

6月議会以降の教育委員会の新型コロナウイルス感染症の対応として、学校関係については、水泳の授業や水遊びなど、プールを利用した活動や参観日を中止しています。修学旅行については、宿泊を伴う学校行事のガイドラインに従い、小学校では計画を変更し、中学校では安全安心に遂行することが困難であることからやむを得ず中止するなど、感染予防の視点で、これまで行ってきた教育活動を見直しています。新しい生活様式を実践しながら、子どもたちは、前向きに学校・園で充実した生活を送っています。

なお、小中学校については、子どもたちの学びを保障するため、夏季休業期間中の14日間を学校登校日とし、授業を行っています。

社会教育関係では、社会体育施設及び公立学校体育施設の利用再開に当たり、施設を利用する皆さまが安全安心に利用できるよう、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいるところです。また、施設利用者の方々には、感染拡大を防止するため、瀬戸内市社会体育施設及び公立学校体育施設における新型コロナウイルス感染症等の感染防止策チェックリスト（利用者向け）を遵守していただくよう呼び掛けています。

公民館では、瀬戸内市公民館における新型コロナウイルス感染症対策指針を作成し、3密を回避するなどの感染対策を講じながら主催事業を再開しました。自主グループは、全体の約7割が活動を再開しています。

今年度の公民館での主な行事については、8月の喜之助人形劇フェスタが中止となり、文化祭は、市内3会場全てを中止することとなりました。

た。

また、第34回備前長船菊花展については、実行委員会により実施が決定しましたが、今後の市内の感染状況等によっては、変更・中止することも考えています。

コロナ禍にあっても集い学びたいという市民の学習要求に応えるため、安全安心を最優先に、新しい生活様式を取り入れながら、学習機会の確保や公民館における活動の支援ができるよう努めます。

図書館では、市民の皆さまに安心して利用してもらえるよう、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、図書館サービスを実施しています。主催行事については、感染症対策のとれる小規模な行事から、慎重に再開をしていくこととしています。

市民にとって必要な情報や知識が得られ、また、心の安定が得られるよう、可能な限りのサービスを提供したいと考えています。

学校施設整備については、今年1月から改修を行っていた牛窓東幼稚園園舎の大規模改造工事について、7月に工事を完了しました。改修後の新園舎については、2学期から本格的に利用していく予定です。

また、GIGAスクール構想に伴う小中学校の情報ネットワーク整備については、現在必要となる情報通信網設備工事の実施設計を行っています。児童生徒への1人1台の端末整備と併せて今年度末までに完了できるよう準備を進めます。

以上をもって、教育委員会の行政報告とさせていただきます。

令和2年8月26日

瀬戸内市教育委員会

教育長 東南 信行